

# 都民の安全安心に関する意識調査結果概要（平成27年度）

東京都青少年・治安対策本部

## 1 目的

---

“安全安心 TOKYO 戦略”の最終目標である「誰もが安全安心を実感できる社会の実現」のため、都民の犯罪不安感の要因等について地域ごとにきめ細かな調査、分析を行い、今後の安全安心の取組につなげていこうというものである。

※調査指標として「地域特性の測定」と「時系列変化測定」を視野にしたものであり

・「地域特性の測定」では、代表的かつ特徴的な地域を選定し、それぞれの地域によって異なる「治安意識」を把握する

・「時系列変化測定」では、今後調査を継続実施（予定）し、経年変化をとらえて、調査結果を今後の取組に反映する

ということで意識調査を実施したものである。

（※なお、本調査結果は選定した対象5地域の中の限定的区域における調査回答に基づくものであり、都民全体の意見・意識を示すものではない。）

## 2 対象地域

---

本調査は、都内の次の5地域を選定し、その地域に居住する20歳以上の男女個人を対象とした。

また、1地域700人を調査対象として設計した。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| (1) 新宿地域    | 都内有数の繁華街    |
| (2) 豊洲・東雲地域 | 開発が進むベイエリア  |
| (3) 西新井地域   | 旧来からの住宅地域   |
| (4) 吉祥寺地域   | 市部の住宅地      |
| (5) 八王子地域   | 郊外幹線道路沿い住宅地 |

※ 回収結果等

回収率：37.7%

有効回答：1,318人

調査期間：平成28年1月15日～25日

### 3 調査結果

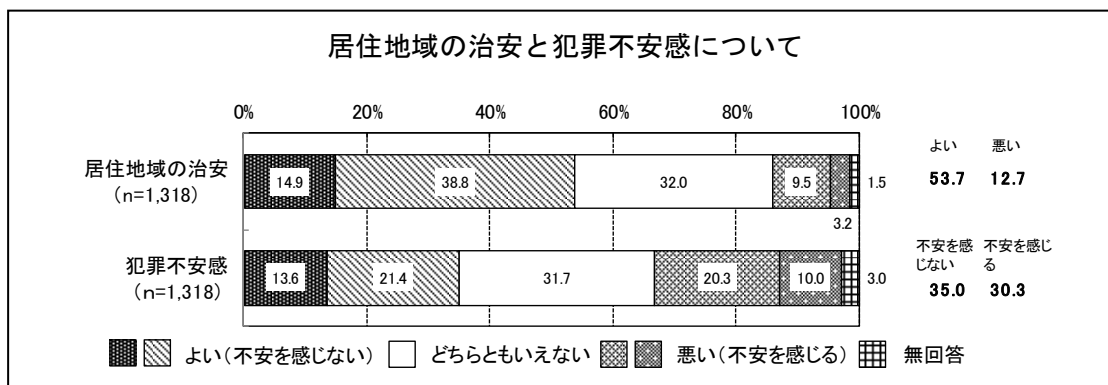
今回調査では、①「居住地の治安」②「犯罪不安感」という2つの治安意識について質問した。

#### (1) 居住地の治安と犯罪不安感

居住地の治安について質問したところ「治安はよい」との回答割合は全体で53.7%という結果であった。

居住地で「犯罪の被害にあうのでは」という不安を感じているか質問したところ、「不安を感じない」との回答割合は全体で35.0%という結果であった。

《「治安はよい」との回答は5割・「不安を感じない」との回答は3割》

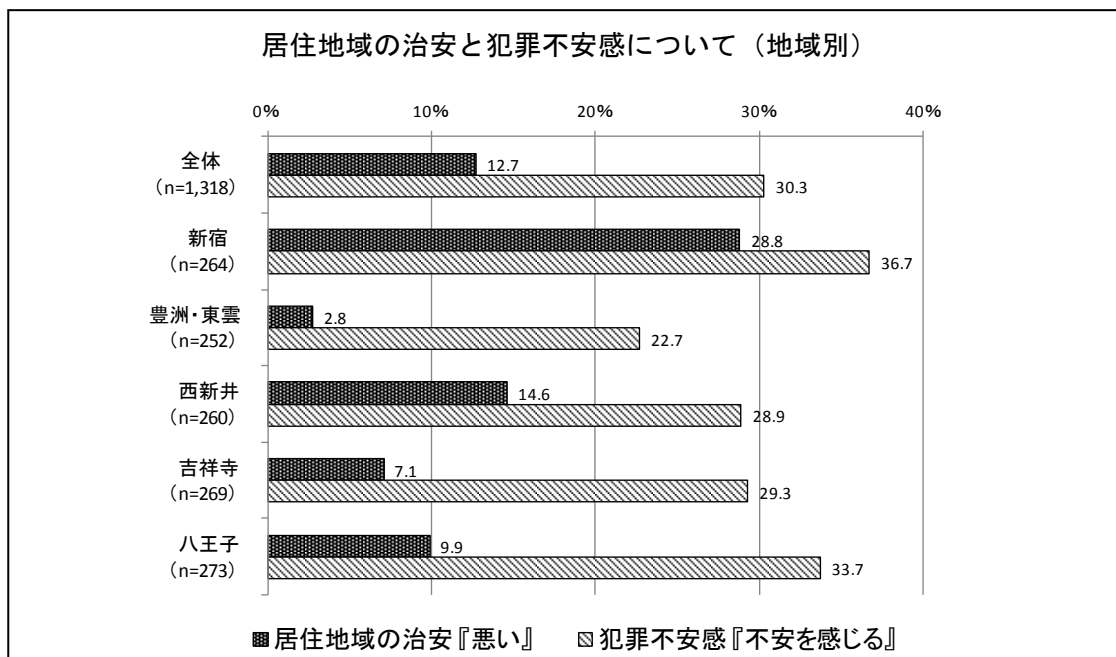


居住地の治安（「安全」）と犯罪不安感（「安心」）には差が生じ、両者は同じものではない、という結果であった。

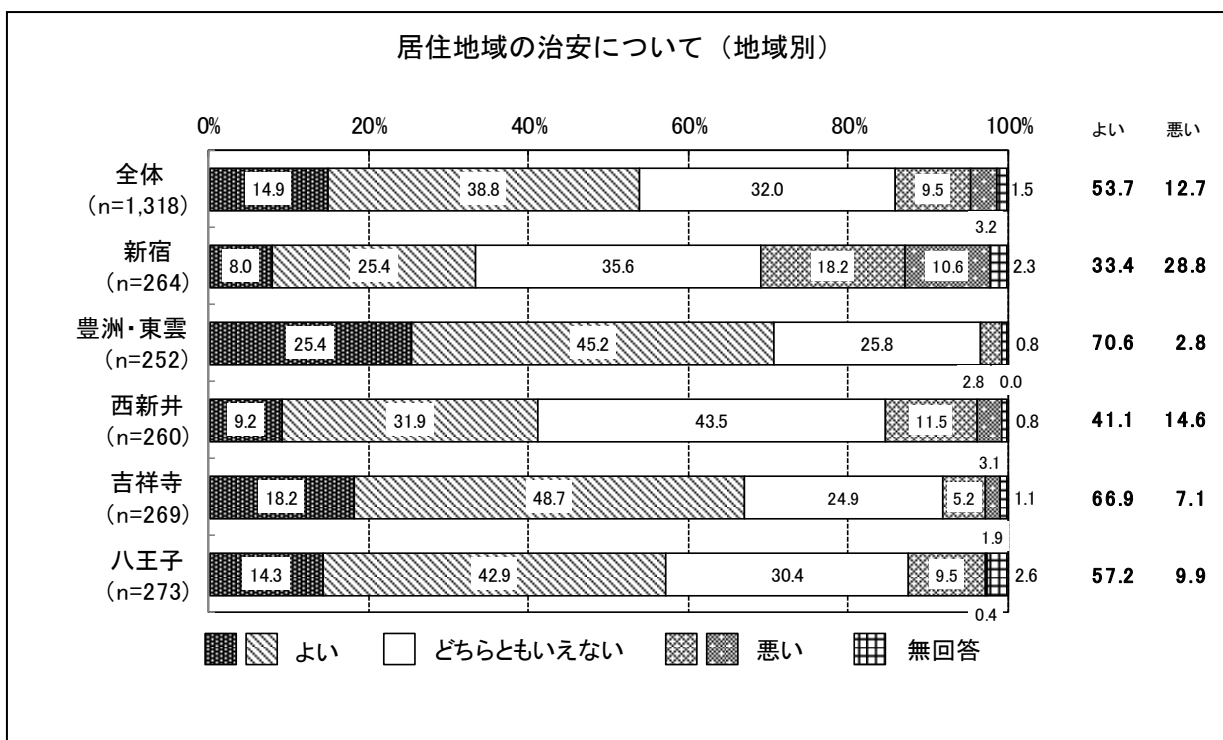
#### (2) 居住地の治安と犯罪不安感（地域性）

「居住地の治安」に大きな地域差があるのと比べると「犯罪不安感」の地域差は相対的に少なかった。

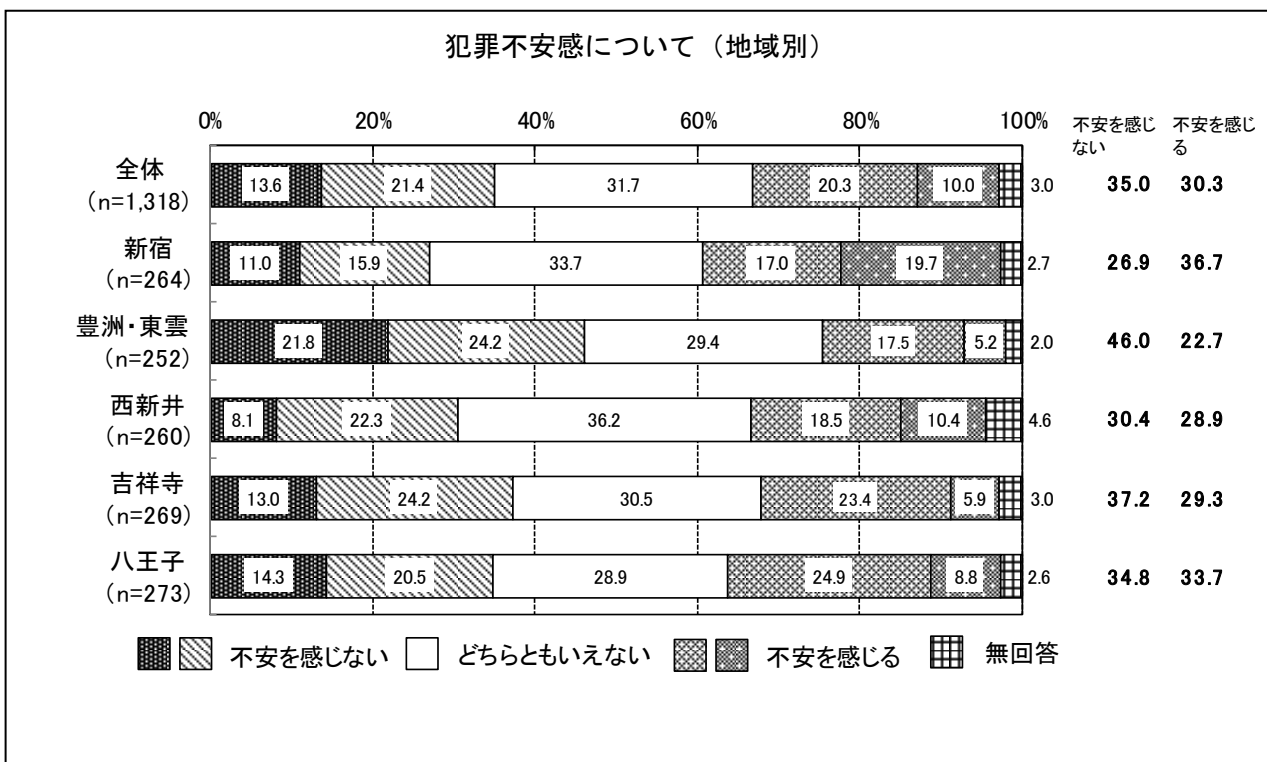
《「居住地の治安」に対する評価に関わらず、都民の2~3割は「犯罪不安感」を感じており、「居住地の治安」に対する回答結果との逆転も見られる》



(3) 居住地域の治安（地域性）



(4) 犯罪不安感（地域性）

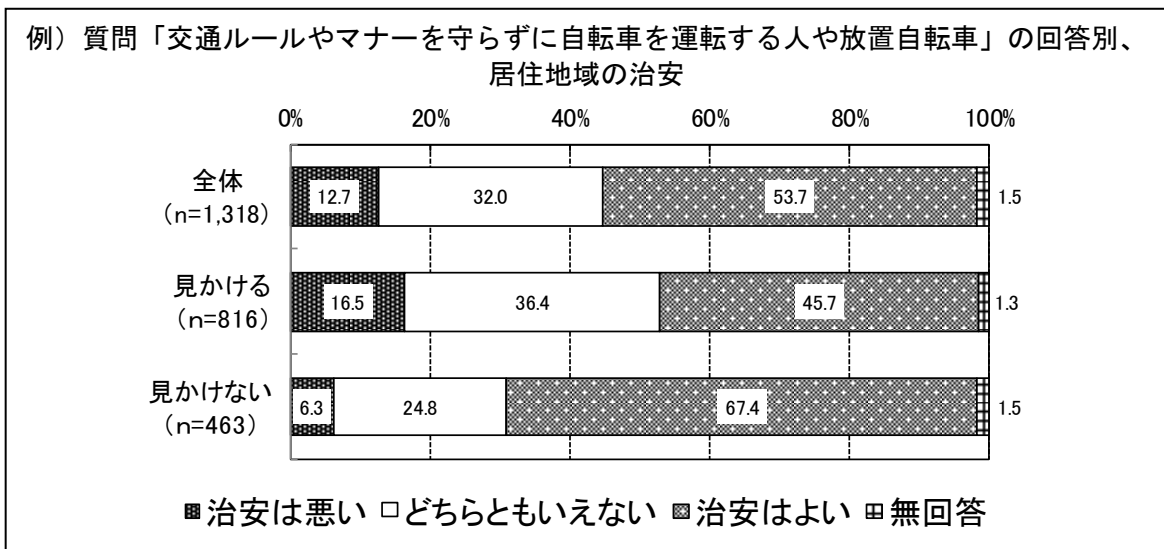


## 4 要因分析

### (1) 秩序違反行為・環境不整備の居住地域の治安への影響

「交通ルールやマナーを守らずに自転車を運転する人や放置自転車」「路上飲酒や騒ぐ人」などの「秩序違反行為」や「街灯が暗い」「空き家や空き店舗」などの「環境不整備」を居住地域で「見かける」と回答した人は「治安は悪い」と回答する割合が高いという結果であった。

《「秩序違反行為」「環境不整備」を「見かける」と回答した人は「治安は悪い」と回答する割合が高い》



### (2) 秩序違反行為・環境不整備 (地域性)

居住地域で見かける「秩序違反行為」「環境不整備」の質問について、地域別に集計したところ、調査地域により異なる結果となった。

《居住地域で見かける「秩序違反行為」「環境不整備」は地域によって異なる》

順位	全体	%	新宿	%	豊洲・東雲	%
1	交通ルールやマナーを守らずに自転車を運転する人や放置自転車	61.9%	交通ルールやマナーを守らずに自転車を運転する人や放置自転車	76.5%	交通ルールやマナーを守らずに自転車を運転する人や放置自転車	60.0%
2	夜、街灯が貧弱で暗いところ	44.6%	ゴミ出しなどの生活ルールを守らない人	69.3%	夜、街灯が貧弱で暗いところ	39.7%
3	ゴミ出しなどの生活ルールを守らない人	42.6%	路上や空き地に捨てられたゴミ、壁や電柱などへの落書き	67.1%	ゴミ出しなどの生活ルールを守らない人	39.3%
4	路上や空き地に捨てられたゴミ、壁や電柱などへの落書き	39.9%	路上や公共スペースで飲酒したり大声を出して騒ぐ人	65.9%	住民の目が届かない見通しの悪い場所やさみしい場所	34.9%
5	使われていない空き家や空き店舗	39.8%	住民の目が届かない見通しの悪い場所やさみしい場所	46.2%	夜間、たむろしている若者	26.6%

	西新井	%	吉祥寺	%	八王子	%
1	交通ルールやマナーを守らずに自転車を運転する人や放置自転車	72.0%	交通ルールやマナーを守らずに自転車を運転する人や放置自転車	59.8%	使われていない空き家や空き店舗	49.8%
2	ゴミ出しなどの生活ルールを守らない人	52.3%	夜、街灯が貧弱で暗いところ	47.2%	夜、街灯が貧弱で暗いところ	46.5%
3	夜、街灯が貧弱で暗いところ	49.2%	使われていない空き家や空き店舗	42.0%	交通ルールやマナーを守らずに自転車を運転する人や放置自転車	42.1%
4	使われていない空き家や空き店舗	46.2%	ゴミ出しなどの生活ルールを守らない人	33.8%	住民の目が届かない見通しの悪い場所やさみしい場所	40.2%
5	路上や空き地に捨てられたゴミ、壁や電柱などへの落書き	45.7%	住民の目が届かない見通しの悪い場所やさみしい場所	33.5%	管理が行き届いていない空き地、緑地、林	32.9%

(3) 他の地域と比べて、居住地域で多く発生していると思う犯罪（地域性）

居住地域では都内の他の地域と比べて、どのような犯罪が多く発生していると思うか、との質問について地域別に集計したところ、地域によって犯罪の順位が異なる結果であった。

《多く発生していると思う犯罪は、地域によって異なる》

順位	全体	%	新宿	%	豊洲・東雲	%
1	自転車の窃盗	24.0%	自転車の窃盗	34.9%	自転車の窃盗	13.1%
2	住宅に対する空き巣などの犯罪	15.4%	危険ドラッグ・麻薬の売買や乱用などの薬物犯罪	34.1%	悪質な運転による交通事故	8.7%
3	自動車・オートバイの窃盗や車上ねらい	13.6%	暴行・傷害などの粗暴な犯罪	30.7%	自動車・オートバイの窃盗や車上ねらい	7.2%
4	路上で発生するひったくり・すりなどの犯罪	12.8%	振り込め詐欺や悪質商法などの詐欺被害	25.7%	振り込め詐欺や悪質商法などの詐欺被害	4.4%
5	振り込め詐欺や悪質商法などの詐欺被害	12.6%	路上で発生するひったくり・すりなどの犯罪	22.4%	チカンや強制わいせつなどの性的犯罪	4.0%

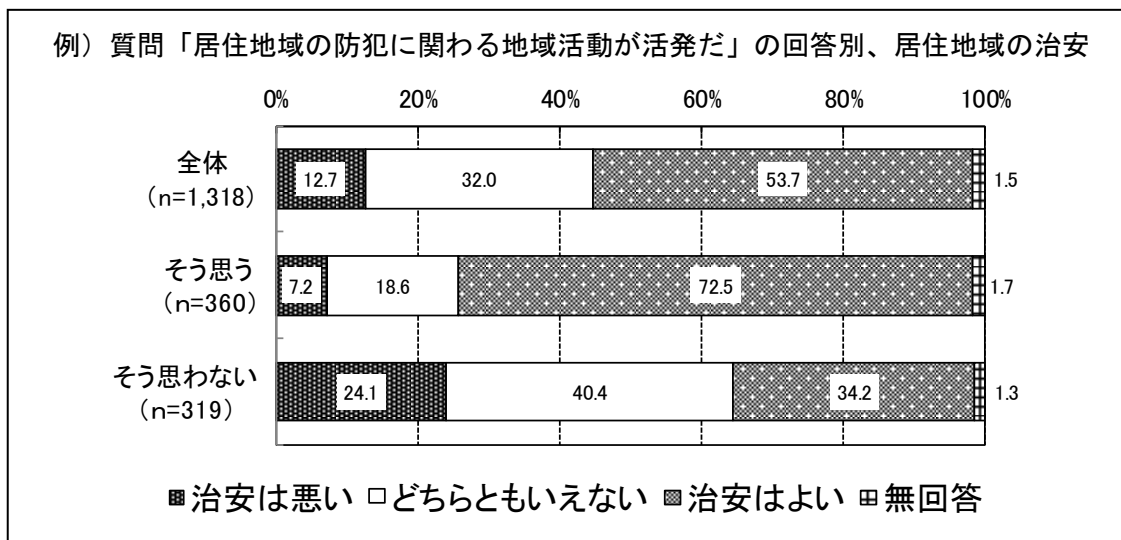
	西新井	%	吉祥寺	%	八王子	%
1	自転車の窃盗	43.8%	住宅に対する空き巣などの犯罪	20.8%	住宅に対する空き巣などの犯罪	14.7%
2	路上で発生するひったくり・すりなどの犯罪	26.5%	自転車の窃盗	16.8%	自転車の窃盗	11.7%
3	自動車・オートバイの窃盗や車上ねらい	24.7%	振り込め詐欺や悪質商法などの詐欺被害	11.9%	自動車・オートバイの窃盗や車上ねらい	10.3%
4	暴行・傷害などの粗暴な犯罪	17.7%	路上で発生するひったくり・すりなどの犯罪	10.4%	悪質な運転による交通事故	8.0%
5	住宅に対する空き巣などの犯罪	17.0%	チカンや強制わいせつなどの性的犯罪	10.1%	チカンや強制わいせつなどの性的犯罪	7.7%

(4) 地域力及び住民交流の居住地域の治安への影響

居住地域において「地域の力」では「居住地域の防犯に関わる地域活動が活発」「住民の目に見守られている」「問題が発生しても住民で解決できる」等と回答した人、また、「住民の交流」では「深夜まで外にいる子どもを気に掛ける」「近所の人を見かけたら挨拶する」という住民が「多い」と回答した人は、「治安はよい」と回答する割合が高いという結果であった。

《「地域の力」や「住民の交流」があると回答した人は

「治安はよい」と回答する割合が高い》



### (5) 行政の取組の重要性

行政の取組の重要性について質問したところ、「防犯カメラの設置拡充」「地域の犯罪発生状況や防犯対策に関する情報提供」「子供の規範意識を高めるための教育」「通学路の安全を確保するための取組」について「重要だと思う」との回答は8割を超える結果であった。

《安全安心な社会の実現に向けた行政の取組について「重要だと思う」との回答が大半》

